

その他事業一覧

部名称	課名称	事業名称	令和8年度 要求額 (千円)	令和8年度 最終査定額 (千円)	頁
西区役所	総務課	区役所フロアマネージャー設置事業 (西区)	2,706		1
西区役所	総務課	区域まちづくり事業(西区)	32,724		3
西区役所	自治推進課	地域安全推進事業(西区)	33,672		7
西区役所	自治推進課	地域会館整備事業(西区)	95,800		9
西区役所	自治推進課	自治会活動推進事業(西区)	60,324		11
西保健福祉総合センター	西保健センター	介護予防普及啓発事業(西区)	3,799		13

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分	その他	
事務事業名	区役所フロアマネージャー設置事業（西区）			事務事業分類	A 一般事務事業	
担当部署名	西区役所	局	-	部	総務	課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連	有・無	戦略	—	施策	—
		寄与 する KPI		取組の方向性	—		
	堺市SDGs 未来都市 計画	有・無	指標名	—			
有		現状値	—	目標値	—		
有・無		ゴール	—	ターゲット	—		
2	関連計画						
3	事業開始年度	平成 18 年度		点検対象年度	令和 8 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	無					
事業の概要							
5	事業の実施主体	西区役所総務課					
6	事業の対象	区役所来庁者			対象数	単位	
					1200	人/日	
7	事業の目的	来庁者の安心感と満足度を高め、サービスの質の向上を図ることで親切・便利な区役所を実現する。					
8	事業内容	区役所にフロアマネージャーを配置し、来庁者の個別ニーズへの対応や不安解消などきめ細かいサービスにより来庁目的の円滑な達成をサポートする。 主な業務内容 • 来庁された方へのあいさつ、来庁目的の確認 • 目的の窓口への案内（同行案内含む） • 窓口受付や申請の補助 • 配慮を要する方への介助（車いすやベビーカーを含む） • 館内でお困りの方へのサポート • 区役所内行事・会議等の案内					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先	委託業者					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定						
11	区役所来庁者に対するアンケート調査 (フロアマネージャーの案内の分かりやすさについて)	%	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
			令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和8年度
			目標値 90	100	100	100
実績値 96	96					
達成率 107%	96%					
当該指標を選定した理由		区役所来庁者に対し、フロアマネージャーに対する庁舎案内の満足度を把握するため。				
目標値の設定根拠・算出方法		アンケート調査の「案内係の説明はいかがでしたか」の設問の回答のうち「わかりやすかった」の回答割合				
12	対応件数（窓口への案内、申請書記入支援など）	件	実績	実績見込み	目標	
			令和6年度 30,000	令和7年度 30,000	令和8年度 30,000	
			目標値 24,805	実績値 27,180	達成率 83%	
当該指標を選定した理由		フロアマネージャーの活動状況が把握できるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		業務日報による				

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	区役所フロアマネージャー設置事業（西区）	事業番号	214-001
-------	----------------------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)				
13	項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
財源 内訳	事業費 (a)	2,244	2,244	2,244	3,000	2,706
	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他（）					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源		2,244	2,244	2,244	3,000	2,706

事業費の内訳		(単位：千円)								
14 事業費内訳	主な項目	年度		事業費	うち一般財源	主な項目	年度		事業費	うち一般財源
		R7	予算	3,000	3,000		R7	予算	R8	予算
	委託料	R8	予算	2,706	2,706		R8	予算	R7	予算
		R7	予算				R8	予算	R8	予算
	R8	R8	予算				R7	予算	R7	予算
		R7	予算				R8	予算	R8	予算
	R8	R8	予算				R7	予算	R7	予算
		R7	予算				R8	予算	R8	予算
	R8	R8	予算				R7	予算	R7	予算
		R7	予算				R8	予算	R8	予算

債務負担行為				(単位：千円)			
15	期間	R ~ R	要求額				

IV. スケジュール

経過及び今後の展開	
16	R7まで
	区の実情に応じた配置場所、時間の検討を進める。
	R8
	区の実情に応じた配置場所、時間の検討を進める。
	R9以降
	区の実情に応じた配置場所、時間の検討を進める。

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	表示だけで説明しきれない来庁者の個別ニーズに応じた案内をすることでサービスの質を向上させ、区役所各課の窓口業務の負担軽減を図るために、フロアマネージャーの配置に必要な経費を要求する。
----	---------	---

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

							要求区分	その他
							事務事業分類	A 一般事務事業
一般会計							事業番号	214-002
事務事業名	区域まちづくり事業（西区）				担当部署名	西区役所	局	部
						総務		課

I. 基本情報

事業の位置付け								
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連	有・無	戦略	—	施策	—	
		寄与 する KPI	有・無	指標名	取組の方向性	—	—	—
		有	現状値	—	—	目標値	—	—
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—	
		寄与 する KPI	有・無	取組	—	—	—	
		有・無	指標名	—	—	—	—	
3	実施根拠 (根拠法令、条例等)	現状値	—	—	目標値	—	—	無
4	関連計画	西区基本計画「みらいキャンバス」（令和8年3月策定予定）						
5	事業開始年度	平成 28 年度			点検対象年度	令和 8 年度		
6	事業の実施主体	西区役所						
7	事業の対象	区域住民					対象数	単位
							約13万	人
8	事業の目的	区民のニーズや区域の実情などをふまえながら、区役所が主体的に区域の特性をいかした魅力ある取組を推進することを目的とする。						
9	事業内容	西区基本計画「みらいキャンバス」（令和8年3月策定予定）の方針をふまえ、健康・子育て・安全安心・魅力共有を基軸に、西区の特性に応じて区政策会議の提案、区役所と区民及び多様な主体との協働による実行委員会等において企画・立案した事業を実施する。（別添参照）						
10	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載							
11	主な支出先	各実行委員会						
12	公民連携・協働事業							

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定								
11	成果指標(目的の達成状況を測定) 区の基本計画の実現に沿った政策効果を發揮	単位	実績	実績見込み	目標	目標	点検対象年度	
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和8年度	
			目標値	-	-	-	-	
12	当該指標を選定した理由 目標値の設定根拠・算出方法 活動指標(成果を上げるための手段) 区民ニーズや区域の実情を踏まえた区域まちづくり事業の実施	単位	実績	実績見込み	目標			
				令和6年度	令和7年度			
			実績値	-	-			
12	当該指標を選定した理由 目標値の設定根拠・算出方法	単位	目標値	-	-			
				実績値	-			
			達成率	-	-			

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	区域まちづくり事業（西区）	事業番号	214-002
-------	---------------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)				
13	項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	17,016	23,630	21,742	30,893	32,724
	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	内 訳 その他 ()					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	17,016	23,630	21,742	30,893	32,724

事業費の内訳

14	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R7	予算	2,044	2,044		R7	予算	1,500	1,500
	報償費	R8	予算	2,020	2,020	工事請負費	R8	予算	1,000	1,000
	需用費	R7	予算	6,301	6,301	備品購入費	R7	予算	2,550	2,550
		R8	予算	6,821	6,821		R8	予算	3,100	3,100
	役務費	R7	予算	874	874	負担金、補助及び交付金	R7	予算	10,070	10,070
		R8	予算	799	799		R8	予算	11,571	11,571
	委託料	R7	予算	6,211	6,211		R7	予算		
		R8	予算	5,980	5,980		R8	予算		
	使用料及び賃借料	R7	予算	1,343	1,343		R7	予算		
		R8	予算	1,433	1,433		R8	予算		

債務負担行為

15	期間	R ~ R	要求額

IV. スケジュール

経過及び今後の展開	
16	R7まで
	区民ニーズなどを踏まえた事業実施
	R8
	区民ニーズなどを踏まえた事業実施
	R9以降
	区民ニーズなどを踏まえた事業実施

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	区民をはじめ多様な主体との協働を促進し、西区の特性に応じた事業を展開する予算を要求するもの。 また、令和8年度は西区役所庁舎開設から30年の節目にあたり、地域資源の活用、地域協働により共創を促進し、区内に西区への愛着を一層深めていただく事業予算を要求する。
----	---------	---

区域まちづくり事業(西区)

	事業名	事業概要	金額(千円)	備考
1	西区花と緑の健康回廊ウォーキング大会事業	区民の心身の健康保持と地域コミュニティの活性化を図り、自然や地域資源を活かした取組を通じて、楽しく健康的な暮らしを支える環境を整える。	300	
2	西区わくわく玉手箱・ディスコン大会事業	地域で活躍する各種ボランティア団体への支援や、高齢者やこども達との交流機会、運動の機会の創出により、区民が人との出会いや仲間作りを通じて、楽しく健康的な地域生活を送ることが出来るようとする。	2,150	
3	西区民の健康づくり事業～子育てと健康づくりのスキルアップ～	父親の育児参加を促すため知識や技術を指導するとともに、親になったことをきっかけに自身の健康への意識も高めてもらえるよう健康教育等で将来的な高血圧の予防をめざす。	353	
4	広げよう子育てのWA！子育て交流・相談支援事業	子育て家庭を対象に、区役所や商業施設、公園、体育館等で親子向けイベントや交流会、子育て支援コーディネーターによる講座を開催する。イベント内容に応じて、こどもの年齢や保護者のライフステージに応じた参加枠を設け、交流促進と子育て支援サービス・地域資源の情報提供により育児の孤立化を予防する。	342	
5	広げよう子育てのWA！子育て情報発信事業	地域の子育て資源を整理・一元化し、子育てマップとして紙媒体とデジタルブックで発信することで、転入者や子育て世代が地域とつながりやすい環境を整備し、孤立化を予防する。	300	
6	親子のふれあい はじめての絵本事業	読み聞かせの効用と大切さを乳児の保護者に理解してもらい、絵本を介して親子の愛情や絆を深め、豊かな感性を持ったこどもを育成するため、乳児と保護者に絵本の読み聞かせを行う。また家庭でも読み聞かせを実践していただくため、テキストして使用した絵本をお渡しする。	770	
7	学校に行きづらいこどもがいる保護者のピアカウンセリング事業	様々な理由で学校に行きづらさを感じている児童生徒の保護者を支援するため、保護者が抱える悩みや不安を共感しあい、我が子との向き合い方などを探ることができる保護者同士の交流の場を提供する。 また、保護者を対象として、不登校に関する専門的知見を有する講師を招聘したセミナーを開催し、学校に行きづらいこどもへの正しい理解を深め、自己肯定感を高めながらより良い親子関係の構築に資する取組を実施する。	268	
8	西区中学校合同演奏会	こどもたちが主役になれる機会の提供を目的に、西区内市立6中学校の吹奏楽部合同の演奏会を開催する。	1,300	
9	西区こどもチャレンジフェスタ	西文化会館を会場に、複数の体験講座を開講する。講座は主に小学校低学年～中学年のこどもとその保護者を対象とし、工作や体験などを行う。また、西区の文化への理解を深めることができる講座も実施し、西区が持つ文化的な魅力を再発見するきっかけとする。	600	
10	西区自主防災活動支援事業	西区の地域防災力を高め、災害発生時にすべての区民の安全確保に寄与することを目的に、自主防災活動の支援を実施する。	4,460	
11	西区交通安全推進事業	安全で安心なまちの実現に資することを目的に、交通事故防止啓発活動や交通安全啓発活動を実施する。	560	

区域まちづくり事業(西区)

	事業名	事業概要	金額(千円)	備考
12	西区地域防犯対策推進事業	西区役所、西堺警察署、西区自治連合協議会の連携・協力のもと、西区における犯罪を防止し、地域の安全を確保する市民運動として、多くの区民が来訪する区内の大規模商業施設やスーパー等で防犯キャンペーンを実施する。	300	
13	西区ふれあいまつり	西区民が相互の心のふれあいと連帯感を持ち、良好な地域社会の実現に向けて意識を高めることを目的に、西区14校区による模擬店やこどもコーナーなどの様々な催しを行う。	6,700	
14	西区写真展	わがまちの特性の再発見並びに西区への愛着醸成を目的に、大好きな西区の魅力が表現されている写真を募集・展示する。	971	
15	西区のまつりを活かしたコミュニティの活性化事業	西区の伝統行事であるだんじり等を活用し、地域コミュニティの発展と西区における歴史文化の継承・発展を目的として、パレードを実施する。その際、市内や近隣の大学等に在学している留学生を招待して国際交流を図る。	3,600	
16	西区美しいまちづくり事業	美化清掃活動を通じて、ポイ捨ての防止など、こどもへのマナー教育を行うとともに、美しいまちの実現について関心を高めてもらう。	636	
17	西区まちづくり広報事業	西区の地域住民に地元愛をもってもらうことをはじめ、区外の方にも西区の魅力を知ってもらうため、西区の伝統産業や西区マスコットキャラクター「ニッキーちゃん」、情報媒体等を用いて、区内外に西区の魅力を発信する。	2,677	
18	区域まちづくり推進事業	区民ニーズに柔軟に対応し、地域資源を活用した地域共創を促進するため、区政策会議や区民からの提案に基づいた取り組みを実施する。	6,437	
			32,724	

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

						要求区分	その他
						事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	地域安全推進事業（西区）				事業番号	214-007	
担当部署名	西区役所	局	-	部	自治推進		課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連	有・無	戦略	5.強くしなやかな都市基盤～Resilience～	施策	(5)犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現		
			取組の方向性				①防犯環境の整備		
		寄与 する KPI	有・無	指標名	大阪重点犯罪認知件数（性犯罪・特殊詐欺・自動車関連犯罪）				
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有	現状値	852件（2024年）	目標値	750件（2030年度）		
			有・無	ゴール	ゴール(6)平和と公正をすべての人に	ターゲット	16.1		
		寄与 する KPI	有・無	指標名	防犯カメラや防犯灯の戦略的な設置				
2	関連計画				—				
3	事業開始年度			平成 12 年度	点検対象年度	令和 12 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			・堺市安全・安心・快適な市民協働のまちづくり条例 ・堺市暴力団排除条例					
事業の概要									
5	事業の実施主体	本庁・西区							
6	事業の対象	全区民（特に犯罪被害に遭いやすい女性、高齢者、児童等）、事業者、地域団体等				対象数	単位		
						約13万	人		
7	事業の目的	市民にとって犯罪のない安心して暮らせる良好な地域社会の実現をめざす。							
8	事業内容	○防犯環境の整備 ・校区自治会活動推進補助金において、校区自治連合会等への防犯灯や防犯カメラ設置補助を実施。 ・区の防犯環境を考慮し、警察署と連携・協議の上、戦略的に整備を行った公設防犯カメラの運用。 ・過去に犯罪が発生した場所や、夜間通行時に不安を感じやすいと想定される場所に、行政主導で設置した戦略的防犯灯の維持管理を実施。 ・LED防犯灯更新補助金において、校区自治連合会等への蛍光灯型等の防犯灯からLED防犯灯への更新補助を実施。 ・地域設置防犯カメラの公設化に向けた協議及び調整を実施。 ○自主防犯活動への支援 ・防犯協議会への事業補助や、自主防犯パトロール団体への防犯資機材等の支給、青色防犯パトロール活動費用や車両の安全運行に係る機器設置の補助等を実施。 ○特殊詐欺被害防止 ・特殊詐欺の被害が特に多い高齢者世帯を対象として、自宅の固定電話機に取り付ける自動通話録音機の無償貸与事業を実施。 ・特殊詐欺被害撲滅への決意表明を契機とした、「さかい運動」を基軸とした啓発の強化及び特殊詐欺の発生状況に応じた迅速な対策を実施。 ○広報啓発活動 ・広報紙やホームページ等での各種防犯情報の発信、警察や関係団体との連携による防犯キャンペーン等を実施。							
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	-							
9	主な支出先	校区自治連合会、防犯協議会、青色防犯パトロール団体等							
10	公民連携・協働事業	西区自治連合協議会							

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度	
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和12年度	
				目標値	160	167	156	
12	大阪重点犯罪認知件数（大阪府警察が認知した大阪重点犯罪の件数） ※目標値及び実績値は、1~12月で	件		実績値	170	188	144	
				達成率	94%	89%		
12	当該指標を選定した理由	大阪重点犯罪は大阪府民が著しく不安を感じる犯罪として、大阪府警察が指定し住民生活に身近な犯罪の状況を示すものであり、当該件数の減少は、犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現に寄与するため。						
	目標値の設定根拠・算出方法	大阪府内の市町村において中位となる件数を目標値として設定。堺市の目標値をもとに各区で減少目標を設定。						
12	活動指標(成果を上げるための手段) 青色防犯パトロール実施者証新規取得者数	単位		実績	実績見込み	目標		
				令和6年度	令和7年度	令和8年度		
				目標値	133	96	101	
	当該指標を選定した理由			実績値	96	101		
				達成率	72%	105%		
	目標値の設定根拠・算出方法	犯罪のない安心して暮らせる地域社会を実現するために、パトロール実施者数の維持、増加は不可欠であるため						

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	地域安全推進事業（西区）	事業番号	214-007
-------	--------------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)										
項 目	令和4年度 決算	令和5年度 決算		令和6年度 決算		令和7年度 予算		令和8年度 予算要求				
事業費（a）	6,158	8,088		30,242		34,497		33,672				
財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	0	0				
	府支出金	0	0	0	0	0	0	0				
	市債	0	0	0	0	0	0	0				
	その他（公共施設等特別整備基金繰入金）	0	0	23,140	26,490	26,490	26,490	26,490				
	受益者負担金（使用料、手数料等）	0	0	0	0	0	0	0				
	一般財源	6,158	8,088	7,102	8,007	8,007	7,182	7,182				
事業費の内訳		(単位：千円)										
事業費内訳	主な項目	年度		事業費	うち一般財源	主な項目	年度		事業費	うち一般財源		
	青色防犯パトロール活動補助金	R7	予算	680	680	その他（謝礼金、通信運搬費等）	R7	予算	231	231		
		R8	予算	680	680		R8	予算	310	310		
	青色防犯パトロール車両修繕補助金	R7	予算	360	360		R7	予算				
		R8	予算	360	360		R8	予算				
	戦略的公設防犯カメラ（機器リース料、共架料、保守管理等）	R7	予算	4,886	4,886		R7	予算				
		R8	予算	3,966	3,966		R8	予算				
	防犯事業補助金	R7	予算	1,850	1,850		R7	予算				
		R8	予算	1,866	1,866		R8	予算				
	LED防犯灯更新補助金（西区）	R7	予算	26,490	0		R7	予算				
		R8	予算	26,490	0		R8	予算				
債務負担行為											(単位：千円)	
15	期間	R ~ R			要求額							

IV. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R7まで	・「堺市安全・安心・快適な市民協働のまちづくり条例」施行。（平成21年9月） ・令和2年度から3か年で、警察署と連携・協議のうえ、公設防犯カメラの戦略的な整備を推進し、令和5年度からは維持管理を実施。（令和2年度～） ・防犯灯・防犯カメラ設置補助について、制度の見直しを実施し、堺市校区自治会活動推進補助金を創設。（R4年度） ・過去に犯罪が発生した場所や夜間通行時に不安を感じやすいと想定される場所を警察と連携して選定し、行政主導で防犯灯を設置。（R5年度） ・老朽化した防犯カメラの更新支援及び防犯灯LED化の促進のため、LED防犯灯更新補助金を創設。（R6年度） ・特殊詐欺対策を総合的に行なうなかで、自動通話録音機の無償貸出を実施（R6年度）
	R8	・犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現をめざし、市民、事業者、警察等と連携・協働しながら、各種防犯活動や防犯環境の整備を推進。
	R9以降	・犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現をめざし、市民、事業者、警察等と連携・協働しながら、各種防犯活動や防犯環境の整備を推進。

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	地域安全推進事業は、女性や子どもをはじめ、全ての市民にとって犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現に寄与するものであり、地域安全の環境整備を進めるため、公設防犯カメラの運用や青色防犯パトロール活動等の各種防犯活動を支援し、地域と警察・行政がより強固に連携・協働した取組を行う。
----	---------	---

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計					要求区分	その他
	事務事業名 地域会館整備事業（西区）				事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	西区役所	局	-	部	事業番号	214-009
					自治推進	課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連	有・無	戦略	—	施策	—
			取組の方向性		—		—
		寄与 する KPI	有・無	指標名		—	
		有	現状値	—	目標値	—	
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール⑪住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.3
			取組		地域住民のつながり強化、住民自治の推進		
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—		
			現状値	—	目標値	—	
3	事業開始年度	昭和 55 年度		点検対象年度	令和 12 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市地域会館整備費補助金交付要綱、堺市地域会館大規模改修補助金交付要綱等					
事業の概要							
5	事業の実施主体	各区					
6	事業の対象	校区自治連合会が実施する地域会館の新築及び建替工事や、大規模改修工事			対象数	単位	
					14	校区自治連合会	
7	事業の目的	地域住民の自主的な地域活動を促進するため、小学校区ごとに地域コミュニティ活動の拠点となる集会施設（以下「地域会館」という。）の整備や大規模改修を支援することにより、地域住民の文化の向上と福祉の増進を図る。					
8	事業内容	校区自治連合会が地域会館の整備や大規模改修を実施する際に要する経費の一部を補助。また、地域会館建設用地については、市で調達し、無償貸付を実施。					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先	各校区自治連合会					
10	公民連携・協働事業	堺市自治連合協議会					

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定						
11	成果指標(目的の達成状況を測定) 校区地域会館の整備状況	単位	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
				令和6年度	令和7年度	令和8年度
		目標値	14	14	14	14
	実績値	13	13			
	達成率	93%	93%			
	当該指標を選定した理由	地域コミュニティ活動の拠点となる地域会館の整備状況は、地域住民の文化の向上と福祉の増進を図る指標となるため。				
	目標値の設定根拠・算出方法	区内校区数				
12	活動指標(成果を上げるための手段) 地域会館の新築及び建替、大規模改修補助件数	単位	実績	実績見込み	目標	
				令和6年度	令和7年度	
		目標値	2	2	2	
	実績値	0	0			
	達成率	0%	0%			
	当該指標を選定した理由	地域会館の新築及び建替、大規模改修に対して計画的に補助することによって、地域活動の環境整備を行い、地域住民の文化向上と福祉の増進に寄与するため。				
	目標値の設定根拠・算出方法	目標値＝新築及び建替、大規模改修予定件数				

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	地域会館整備事業（西区）	事業番号	214-009
-------	--------------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)	6,299	40,000	0	95,100	95,800
国支出金	0	0	0	0	0
府支出金	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0
内訳	その他（公共施設等特別整備基金繰入金）	6,000	40,000	0	94,800
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0
	一般財源	299	0	0	300

事業費の内訳

(単位：千円)

主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
	R7	予算	82,800	0		R7	予算	R8	予算
地域会館整備費補助（新築・建替）	R7	予算	83,500	0		R7	予算		
	R8	予算				R8	予算		
地域会館整備費補助（大規模改修）	R7	予算	12,000	0		R7	予算		
	R8	予算	12,000	0		R8	予算		
その他	R7	予算	300	300		R7	予算		
	R8	予算	300	300		R8	予算		
	R7	予算				R7	予算		
	R8	予算				R8	予算		
	R7	予算				R7	予算		
	R8	予算				R8	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額	-
----	----	-------	-----	---

IV. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	・地域会館整備費補助金：昭和55年度に要綱制定、令和4年度に上限額を拡充 ・地域会館大規模改修補助金：平成10年度に要綱制定、令和4年度に上限額を拡充 ・地域会館建設用地等の購入に関する要綱：平成2年度に要綱制定
	R8	継続実施
	R9以降	継続実施

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	地域住民の自主的な地域コミュニティ活動の拠点である地域会館の整備を進めることにより、地域住民の文化の向上と福祉の増進に寄与している。また、地域会館は災害時等の避難場所にもなりえる施設であり、市民の安全・安心に必要なものであるため、施設の整備や改修等を適切に行政が支援することで、住民が安心して活動できる環境を向上する。
		※財源には主に「公共施設等特別整備基金」を充当。

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計		要求区分		その他	
事務事業名		事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名	自治会活動推進事業（西区）	事業番号		214-010	
担当部署名	西区役所	局	-	部	自治推進
					課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連	有・無	戦略	5.強くしなやかな都市基盤～Resilience～	施策	(5)犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現 ①防犯環境の整備
		寄与 する KPI	有・無	指標名			—
		有	現状値		—	目標値	—
2	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(?)パートナーシップで目標を達成しよう	ターゲット	17.17
		取組			地域住民のつながり強化、多様な主体の協働の促進		
		寄与 する KPI	有・無	指標名			—
		現状値			—	目標値	—
3	関連計画						
4	事業開始年度			昭和 51 年度	点検対象年度	令和 12 年度	
	実施根拠 (根拠法令、条例等)			堺市自治会活動推進補助金交付要綱等			

事業の概要

5	事業の実施主体	各区
6	事業の対象	自治会活動を推進している団体
7	事業の目的	自治会活動をはじめとする地域活動を支援することにより、地域の結束力の強化を図り、市民参加・市民協働による明るく住みよい、安全な地域コミュニティの形成や、住民相互の共助による災害に強い地域社会の実現に向けた各種取組の活性化を図る。
8	事業内容	○自治会活動のより一層の振興・充実を図るため、「校区自治会活動推進補助金」等による支援を実施し、自治会が地域の実情に応じて柔軟に活動を行える環境の整備を推進。 ○犯罪のない安心して暮らせる良好な地域社会を実現するために防犯灯の電気料金支援を実施。 ○自治会活動に安心して取り組める環境の整備を推進するために自治会施設賠償責任保険補助金を支出。
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	-
9	主な支出先	堺市自治連合協議会・校区自治連合会
10	公民連携・協働事業	堺市自治連合協議会

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度	
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和12年度	
11	自治会加入率	%	目標値	53	51	51	51	
			実績値	51	51			
			達成率	96%	100%			
	当該指標を選定した理由			自治会組織への加入率は、市民協働・市民参加による地域活動の活性化を図る客観的な指標となるため。				
	目標値の設定根拠・算出方法			自治会加入率は例年減少傾向にあるが、改善に向けた取組を行い、その効果により前年度比で現状維持又は微増傾向となることをめざし、目標値を設定している。				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標		
				令和6年度	令和7年度	令和8年度		
			目標値	—	19	19		
			実績値	18	19			
			達成率	—	100%			
	当該指標を選定した理由			自治会加入促進に資する各種取組を実施することにより、自治会加入率の維持・向上に寄与するため。				
	目標値の設定根拠・算出方法			目標値=過去の実績（R1年度以降）の最大値（より効果的な取組内容の充実化を図る）。				

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	自治会活動推進事業（西区）	事業番号	214-010
-------	---------------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)				
項 目	決算	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		決算	予算	予算要求		
事業費 (a)	54,804	49,784	52,950	55,328	60,324	
国支出金	0	0	0	0	0	
府支出金	0	0	0	0	0	
市債	0	0	0	0	0	
内 訳	その他 ()	0	0	0	0	0
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
	一般財源	54,804	49,784	52,950	55,328	60,324

事業費の内訳						
主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	(単位：千円)	
	R7	予算	34,400	34,400	R7	予算
事業費内訳	R7	予算	34,400	34,400	R7	予算
	R8	予算	35,700	35,700	R8	予算
	R7	予算	482	482	R7	予算
	R8	予算	482	482	R8	予算
	R7	予算	19,852	19,852	R7	予算
	R8	予算	23,618	23,618	R8	予算
自治会施設賠償責任保険補助金	R7	予算	330	330	R7	予算
	R8	予算	330	330	R8	予算
	R7	予算	264	264	R7	予算
	R8	予算	194	194	R8	予算

債務負担行為			
期間	R ~ R	要求額	
15			

IV. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R7まで	・令和4年度に、既存の自治会活動に対する複数の補助制度を統合した「校区自治会活動推進補助金」による支援を実施。 ・自治会加入促進の支援については、区役所内でのパネルを用いた啓発や広報・SNSを用いた自治会情報の発信などを実施。
	R8	・自治会加入促進の支援について、これまでの取組の効果等を検証した上で、より効果的な取組を検討。 ・自治会活動に安心して取り組める環境を整えるため、補助金による支援に加え、自治会員からの相談対応も継続して実施。
	R9以降	継続実施

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	住民同士のつながりの強化や多様な主体の協働の促進、地域住民と行政や警察等と連携・協働した取組による大阪重点犯罪の減少、地域防災力の向上を期待し、事業目的に沿って各地域の実情に応じ、柔軟かつ安心して主体的な活動ができるよう補助金の支出等を通じて必要な経費を要求する。
----	---------	--

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計						要求区分	その他
	事務事業名					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	介護予防普及啓発事業（西区）					事業番号	214-014
担当部署名	西区役所	局	西保健福祉総合センター	部	西保健センター		課

I. 基本情報

事業の位置付け											
	堺市基本 計画 2030	施策 との 関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉～Well-being～	施策	(3) 高齢者が住み慣れた地域で心豊かに暮らし続けられる社会の実現				
				取組の方向性	①自立支援・介護予防・健康増進の推進						
1		寄与 する KPI	有・無	指標名	新規要支援・要介護認定者の平均年齢						
			有	現状値	80.2歳（2023年度）	目標値	81.7歳（2030年度）				
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	ターゲット	3.8				
				取組	地域包括ケアシステムの推進						
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—						
				現状値	—	目標値	—				
2	関連計画	堺市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（令和6年(2024)～8(2026)年度）									
3	事業開始年度	平成 18 年度		点検対象年度		令和 12 年度					
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	介護保険法									
事業の概要											
5	事業の実施主体	西区役所 西保健福祉総合センター 西保健センター									
6	事業の対象	要介護認定の申請をした高齢者で非該当と決定された者				対象数	単位				
						50	人				
7	事業の目的	高齢者ができる限り自立した生活を送れるよう、要支援や要介護状態の予防（介護予防）を図ることを目的としている。									
8	事業内容	保健センターの看護師が要介護認定の非該当高齢者等の居宅を訪問するなど、生活における問題を総合的に把握・評価し、必要な相談・指導を実施する。主に認知症、閉じこもり、うつの恐れがある高齢者に対して訪問する。訪問により、認知症予防、運動機能向上、口腔機能向上、低栄養の防止を目的とした指導助言を行う。一般高齢者ならびに要介護状態の予防に効果が認められる対象者については一般介護予防事業（複合型介護予防教室等）につなげる。複合型介護予防教室参加者のうち要介護状態に陥る可能性がある参加者への個別支援を実施している。									
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	—									
9	主な支出先	—									
10	公民連携・協働事業	—									

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和12年度
11	複合型介護予防教室参加延人数	人	目標値	450	450	450	450
			実績値	369	390		
			達成率	82%	87%		
	当該指標を選定した理由	教室に継続的に参加することでフレイル状態に陥らないようにする。					
	目標値の設定根拠・算出方法	定員と実績をもとに算出					
	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標	
12	非該当者 被訪問等実人数	人	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
			目標値	35	50	50	
			実績値	19	24		
			達成率	54%	48%		
	当該指標を選定した理由	訪問により、要介護状態予防のための日常生活上のアドバイスを提案し、介護予防、健康寿命の延伸を図る					
	目標値の設定根拠・算出方法	経年の非該当者数と実績をもとに算出					

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	介護予防普及啓発事業（西区）	事業番号	214-014
-------	----------------	------	---------

III. 令和8年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)				
項 目	決算	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		決算	予算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)	3,065	3,085	3,495	3,629	3,799	
財源内訳	国支出金	766	801	924	906	948
	府支出金	383	385	436	453	474
	市債	0	0	0	0	0
	その他（）	705	709	1,699	1,817	1,903
	受益者負担金(使用料、手数料等)	828	833	0	0	0
	一般財源	383	357	436	453	474

事業費の内訳

主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
	R7	予算	2,467	308		R7	予算	R8	予算
会計年度任用職員報酬	R8	予算	2,582	322		R7	予算	R8	予算
	R7	予算	943	118		R7	予算	R8	予算
	R8	予算	998	125		R7	予算	R8	予算
	R7	予算	159	20		R7	予算	R8	予算
	R8	予算	159	20		R7	予算	R8	予算
	R7	予算	60	7		R7	予算	R8	予算
期末手当（会計年度職員等）	R8	予算	60	7		R7	予算	R8	予算
	R7	予算				R7	予算	R8	予算
	R8	予算				R7	予算	R8	予算
	R7	予算				R7	予算	R8	予算
	R8	予算				R7	予算	R8	予算
	R7	予算				R7	予算	R8	予算
費用弁償	R8	予算				R7	予算	R8	予算
	R7	予算				R7	予算	R8	予算
	R8	予算				R7	予算	R8	予算
	R7	予算				R7	予算	R8	予算
	R8	予算				R7	予算	R8	予算
	R7	予算				R7	予算	R8	予算
消耗品費	R8	予算				R7	予算	R8	予算
	R7	予算				R7	予算	R8	予算
	R8	予算				R7	予算	R8	予算
	R7	予算				R7	予算	R8	予算
	R8	予算				R7	予算	R8	予算
	R7	予算				R7	予算	R8	予算

(単位：千円)

債務負担行為

(単位：千円)				
15	期間	R ~ R	要求額	

IV. スケジュール

経過及び今後の展開

R7まで	従前の保健センターでの介護予防教室に加えて、高齢化率が高く同センターへの交通が不便で教室に参加しにくい地域に、担当保健師が地域型教室を呼びかけ実施したことで、自主的に介護予防に取り組めるグループが発足した。また、保健センターでの実施教室に加え、図書館でセンター型教室を実施。新規の参加者が増加した。
R8	R6年度に発足した自主活動グループが継続して活動できるように後方支援を継続。さらに、従前の保健センターでの介護予防教室に加えて、新たな校区で地域型教室を実施する予定。地域型を実施することで新規の参加者を増やし、継続して介護予防に取り組むことができるよう計画。
R9以降	従来の保健センターでの介護予防教室を継続しながら、隔年で図書館でのセンター型教室の実施に向けて、連携できるように調整していく。

V. 要求のポイント

17	要求のポイント	要介護認定の申請者のうち、非該当となる者は減少傾向であるが、対象者のうち、要介護認定非該当者および虚弱高齢者を対象に訪問等を行うことは、高齢者やその家族の介護予防への取組のきっかけとなり、また通いの場への参加等につながるように勧奨していることから、有効性は高い。（非該当者のうち半数近くは障害福祉サービス利用者のため、介護予防を目的とした訪問は実施していない。） また複合型介護予防教室については、高齢者が住み慣れた地域で介護予防を継続的に取り組むことができるよう、より身近な地域で展開するとともに、その後も継続した取り組みつながるよう後方支援を実施する。令和8年度も新たな地域での地域型介護予防教室の開催に向けて力を入れていく予定である。
----	---------	---